

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

平成29年2月20日

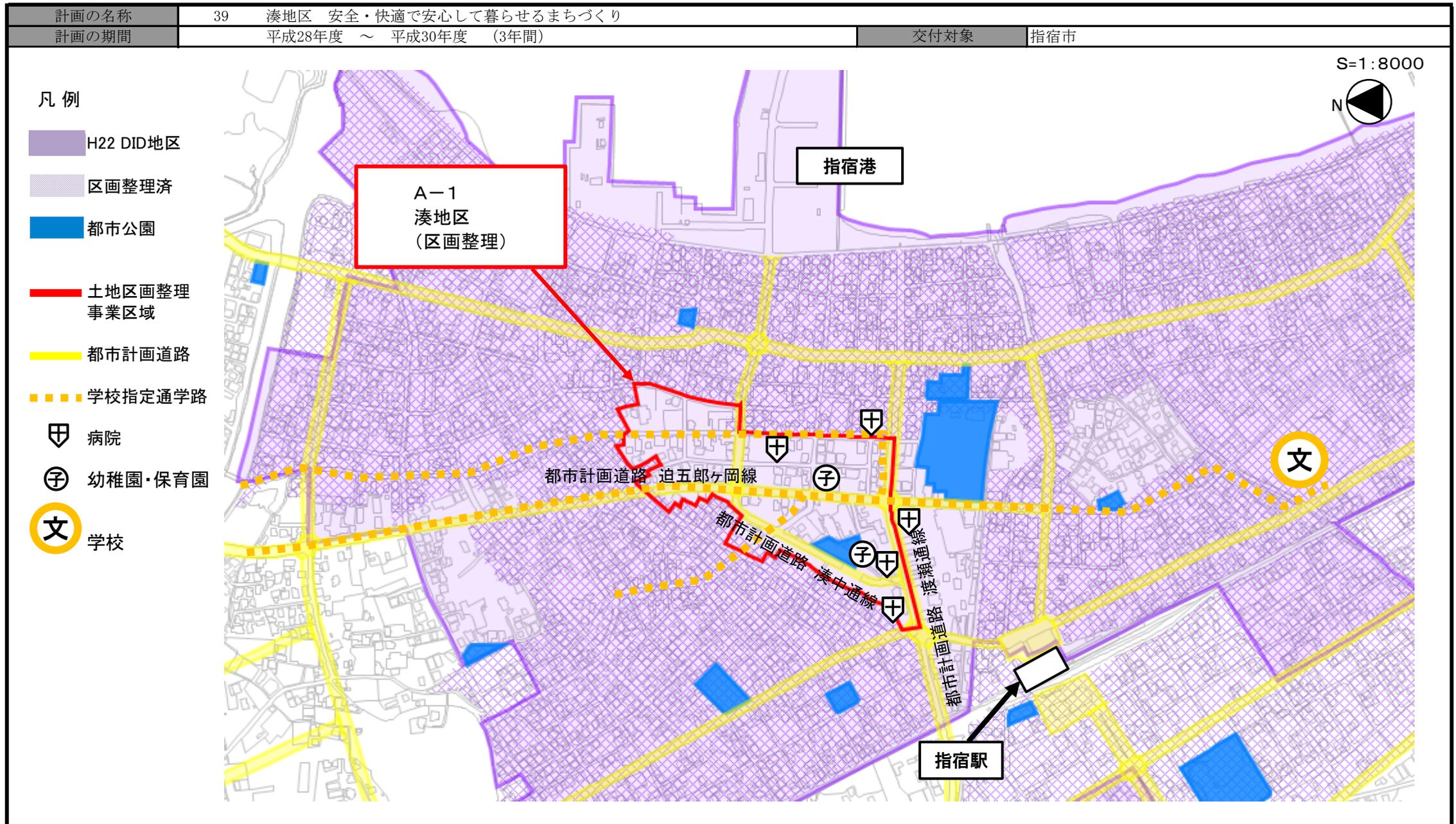
計画の名称	39 湊地区 安全・快適で安心して暮らせるまちづくり							重点配分対象の該当															
計画の期間	平成28年度 ~ 平成30年度 (3年間)			交付対象	指宿市																		
計画の目標	<p>湊地区はDID区域内の中心市街地に位置しており、地区内には病院、保育園や幼稚園などの生活基盤施設が集中している。 しかし、道路が狭く不便であり危険であることから、土地区画整理事業の手法により、安全・快適な歩行空間を確保するなど既成市街地の再整備を行い、安心して暮らせる利便性の高い都市を目指す。</p>																						
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施行区域における安全で豊かな生活を実現する成果目標として、緊急車両がアクセス可能な宅地の割合を95% (H28)から100% (H30)へ拡大。 ・ 施行区域における快適で利便性の高い生活を実現する成果目標として、公園を利用しやすい宅地の割合を95% (H28)から100% (H30)へ拡大。 																						
定量的指標の定義及び算定式	<p>施行区域内における緊急車両がアクセス可能な宅地の割合を算出する。 (安全で豊かな生活が可能な宅地面積の割合) = 緊急車両がアクセス可能な宅地面積 (評価時) / 宅地面積 (施行後) (%)</p> <p>施行区域内における子供連れのお母さんが徒歩10分で公園を利用できる宅地の割合を算出する。 (快適で利便性の高い生活が可能な宅地面積の割合) = 徒歩10分で公園を利用できる宅地面積 (評価時) / 宅地面積 (施行後) (%)</p>							<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H27当初)</th> <th>中間目標値 (H28末)</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> <tr> <td>95%</td> <td>—</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>95%</td> <td>—</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H31末)	95%	—	100%		95%	—	100%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H31末)																					
95%	—	100%																					
95%	—	100%																					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	212百万円	A	—	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	%											
交付対象事業																							
A 基幹事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考						
									H28	H29	H30	H31	H32										
A-1	街路	一般	指宿市	直接	指宿市	湊地区 ((都) 湊中通線外)	区画整理 A=7.4ha	指宿市						212	1.11	—							
合計												212											
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考						
									H28	H29	H30	H31	H32										
合計												0											
C 効果促進事業 (該当なし)																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
									H28	H29	H30	H31	H32										
合計																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考											
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
									H28	H29	H30	H31	H32										
合計																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考											

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	7.200	69.384			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	7.200	69.384			
前年度からの繰越額 (d)	1.800	6.313			
支払済額 (e)	2.687	54.877			
翌年度繰越額 (f)	6.313	20.820			
うち未契約繰越額 (g)	6.313	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	70.1%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	工事予定箇所 にある補償物 件の交渉が難 航したため				

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



社会資本整備総合交付金チェックシート

(社会資本整備総合事業)

計画の名称: 湊地区 安全・快適で安心して暮らせるまちづくり 事業主体名: 指宿市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	<input type="radio"/>
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	<input type="radio"/>
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
⑦十分な事業効果が見込める。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑧計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
⑨地域の協力が見込める。	<input type="radio"/>